

早稲田大学 大学院法学研究科
2022年度 修士課程入学試験問題（国内受験）
【小論文】

社会人研究課題

「国際海事問題の実務と法」

次の各問から一問を選び、論述してください。

（答案冒頭に、選択した問題の番号を明記してください。）

- ① 新たに「定期傭船規定」が商法に設けられたことの意義について
- ② 船荷証券の電子化を考える際に検討すべき諸課題について
- ③ 海上保険契約における告知義務について
- ④ 船主責任制限制度（油賠を含め広い意味でよい）の現代的意義と問題点について
- ⑤ 巨大コンテナ船の火災事故について共同海損制度が適用されることの利点と問題点について
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症の蔓延の、船員の労働環境への影響について
- ⑦ 温室効果ガスのゼロ・エミッションのための取組の海事産業への影響について
- ⑧ 海運産業に関する環境規制と課題について

以 上

答案の書き方（横書） 「六法」の使用を（認める）